

## 九大代数学セミナー

日時 2018年12月7日(金) 15:00-15:50 / 16:00-16:50

場所 九州大学伊都キャンパス ウエスト1号館 5階 C-512 中講義室

\* \* \*

15:00-15:50 小野 雅隆 氏 (九州大学多重ゼータ研究センター)

- “Multiple zeta values/functions associated with 2-colored rooted trees”
- 多重ゼータ函数には Euler-Zagier 型や Mordell-Tornheim 型など, 函数を定義する級数の型によって様々なものが知られている. 講演者は二色根付き木と呼ばれる組合せ論的对象とそれに付随する多重ゼータ函数を導入し, いくつかの多重ゼータ函数に統一的な解釈を与えた. 本講演では二色根付き木とそれに付随する多重ゼータ函数やその正の整数点での値について, これまでに得られた結果を紹介する.

16:00-16:50 佐藤 信夫 氏 (九州大学多重ゼータ研究センター)

- “多重ゼータ値の合流関係式”
- この講演では多重ゼータ値の「合流関係式」に関する広瀬稔氏との共同研究について紹介したい. 合流関係式とは, 変数付き反復積分の「標準関係式」の極限として得られるクラスの多重ゼータ値の関係式であり, また標準関係式とは変数付き反復積分の持つ変数での微分についての構造から, ある意味で最も簡単に得られるクラスの関係式である. アイディアとしてはシンプルではあるが, この合流関係式はとても強力な関係式族であり, 多重ゼータ値の全ての関係式を導くことが予想される. 正規化複シャッフル関係式は古くから多重ゼータ値の全ての関係式を導くと予想されているが, 正規化複シャッフル関係式と双対関係式がともに合流関係式に含まれることが証明できた. 最後に時間が許せば古庄氏によるアソシエーター関係式との関係に関する最近の結果についても述べたい.

\* \* \*

世話人: 小林 真一, 並川 健一, 横山 俊一 (九大数理)